

Interview

コントラバス 米山 明子 Akiko Yoneyama vol.48



沢山の方々に支えられ助けられている恵まれた幸せな人生

♪楽器を始めたきっかけは?

小学1年の担任の後藤陽子先生は音楽の先生で、先生の演奏するピアノやマリンバ、スネアの演奏に憧れ、音楽を好きになりました。器楽クラブでは色々な楽器にふれ、友達と合奏するのが楽しくなりました。中学からコントラバスを弾くようになり、最初の師匠片山敏夫先生は「練習した曲は全てみるよ」と言ってくださいり、レッスンはいつも2時間を越えていました。片山先生は東京公演を欠かさず聴いてくださいって、「まだまだだなあ」と嬉しそうに言ってくださいます。後藤先生とはいも年賀状で繋がっていて、素晴らしい先生方との出会いに感謝しています。

♪オーケストラプレイヤーを目指したきっかけは?

フリーの頃、仙台フィルハーモニー管弦楽団で、1つ歳上の諏訪部百合さんと出逢いました。とびっきりの秋田美人で明るく皆に愛される彼女が頑張っている姿をみて、私もオーケストラに所属して演奏したいと思いました。山響に合格した時は自分の事のように喜び、入団後も力になってくださいました。諏訪部さんに出逢わなければ、今の私はいません。

♪好きなコントラバス奏者は?

沢山いますが、バーバラ・ザンデルリングさんはCDでしか演奏を聴いた事はないのですが、女性という事にびっくりしました。1938年ライプツィヒ生まれ、ベルリン交響楽団で活躍された方です。華やかというか…質実剛健。あたたかみのある音で、室内楽などの演奏はタイミングが潔く、意志の伝わる好きな演奏です。

♪使用している楽器について教えてください。

1955年イタリア製のタランティーノです。とても明るい音の出る美しい楽器です。鬼に金棒です(笑)。山響で演奏しているのは1983年西ドイツ製のペルマンです。1985年に「山響に楽器をおくる会」の募金活動で町の皆様からいただきました。思いのこもった、あたたかい音がする楽器です。

♪山形でお気に入りのもの、場所はありますか?

素敵な場所は沢山ありますが、練習ができる居心地の良い自分の部屋が大好きです。入居当初、練習の音に苦情が出来てしまい駆けつけた不動産屋さんが、苦情を出された方に「練習してるから我慢してあげて」と言われびっくりしました。山形で初めてお世話になった方です。今も山響を応援してくださっていて、本当に感謝しています。

♪趣味や特技はありますか?

16年乗馬をしています。乗馬は楽器やオーケストラに似ていて、言葉を発さずに感覚を研ぎ澄まし、お互いに意志の疎通をはかります。馬達には沢山教えられました。馬を扱える事で、東日本大震災では相馬の被災馬のボランティア活動に参加させていただき貴重な経験でした。沢山の馬友達もでき、馬は私の世界を広げてくれました。今は頑張り屋さんのパートナーと、全国乗馬俱楽部振興協会2級ライセンス取得に奮闘中です。

♪最後に、お客様へのメッセージをお願いします。

入団から26年、生きてからの半分を山形で山響で過ごしてきました。沢山の方々に支えられ助けていただき、恵まれた幸せな人生です。恩返しができるよう、お客様に演奏をお届けできたらと思います。いつもありがとうございます。